

お知らせ

国営滝野すずらん丘陵公園

～8月15日(日)

きのたんの大冒険～幻のじょうろを探せ！～

夏のクイズラリー。きのたんたちと幻のじょうろを見つけに行こう！初級と上級の2つの難易度があります。

- 参加費 無料(駐車料金は別途)
- 定員 なし
- 場所 解答用紙配布場所:東口ゲート、中央口ゲート
- 時間 9:00～17:00

～8月15日(日)

滝野の森昆虫野外博物館

森の中にある昆虫を見つけに行こう！ボランティアによるガイドツアーや生きもの探しイベント、昆虫に関する屋内外の展示などで昆虫についても学べます。

- 参加費 無料(入園料・駐車料金は別途)
- 定員 なし
- 場所 滝野の森ゾーン:西エリア自然博物館
- 時間 9:00～18:00

～8月15日(日)

滝野クラフト体験教室

夏休みの自由研究のお手伝い！札幌軟石や羊毛などを使ったクラフト体験を手軽に楽しんでみませんか。

- 参加費 500円～3,000円(入園料・駐車料金は別途)
- 定員 一部あり
- 場所 東口休憩所(花の情報館と休憩所間のウッドデッキ)

●時間 10:30～16:00雨天中止(HPでお知らせ)当日受付

※詳細は当公園ホームページ(URL:<http://www.takinopark.com/>)をご覧ください。滝野公園案内所(011-592-3333)までお問い合わせください。



研究所だより

気候変動による影響は国内でも顕在化してきており、例えば豪雨による災害等が毎年のように報道されています。政府は、温暖化対策法を改正し、脱炭素社会の実現に向け、地域の再生可能エネルギー活用等を促進することとしています。温室効果ガスの削減に当たっては、改めて国内の森林・林業が注目されています。北海道は国内の森林面積の22%を有していますが、森林が二酸化炭素吸収源としての役割を果たすためには、木々が健全に成長する必要があります。人工林では、間伐や下草刈り、製材等のための伐採と跡地への植林など、管理作業が重要です。ただ、安価な輸入材によって木材自給率が低下し、1980年代には1万人を超えていた道内の林業労働者は、今では4千人台にまで減少しました。近年は、道内のカラマツ・トドマツ人工林の多くが利用期を迎えており、新たな製品開発も含め、木材関連産業も販路拡大に取り組んでいます。直近では「ウッドショック」という言葉も耳にしますので、道産木材・木製品がさらに普及していくとともに、林業の担い手確保によって、森林資源が循環的に利用されていくことを期待したいと思います。(黒崎)



●「開発こうほう」へご意見・ご感想をお寄せください。

(一財)北海道開発協会広報研修出版部

〒001-0011

札幌市北区北11条西2丁目セントラル札幌北ビル

電話 011(709)5212

e-mail:pr@hkk.or.jp

●「開発こうほう」は、北海道開発協会のホームページでもご覧になれます。

●(一財)北海道開発協会では、賛助会員を募集しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。

開発こうほう 第696号 令和3年7月30日発行

発行 (一財)北海道開発協会

印刷 (株)須田製版 不許複製

<https://www.hkk.or.jp/>